

第13回地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会

2021.2.27 梅園の里

**地域学校協働本部とコミュニティ・スクールの協働の仕組み
～ 中津市今津校区学校の協働の仕組みから ～**

中津市教育委員会社会教育課
生涯学習推進室 室長 山本 健吾

中津市今津校区



今津校区

小学校1校 196人 (R2,5)
中学校1校 81人 (R2,5)
自治区 7 (11)

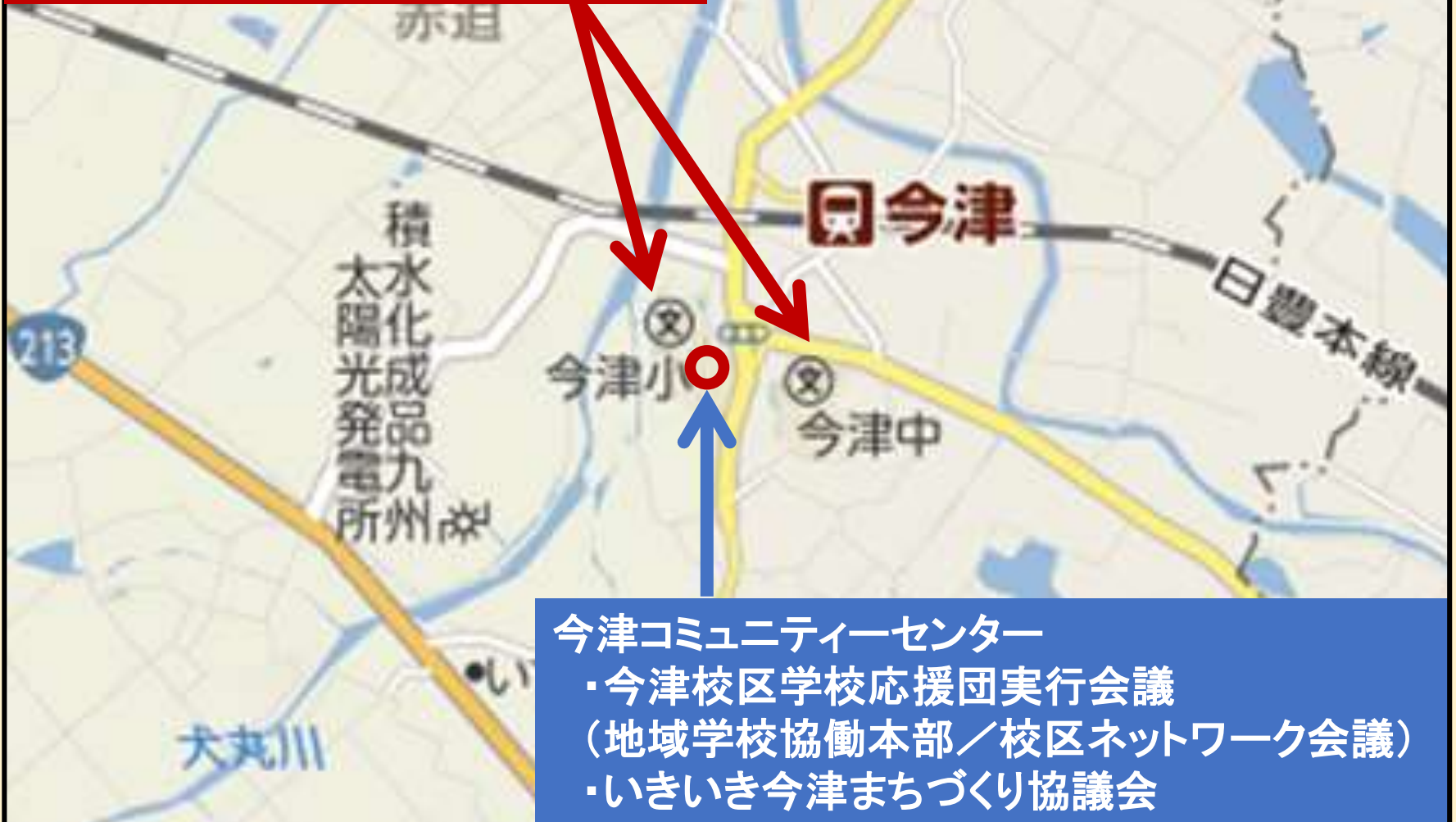
人口 (R3,1,31現在)
3,970 人

世帯数 (R3,1,31現在)
2,008 世帯

今津校区

今津校区学校運営協議会

- ・平成31年4月設立(中津市内初)
- ・幼・小・中一体型の協議会



平成30年度コミュニティ・スクール導入準備段階での、 学校運営協議会と地域学校協働本部の位置づけについての意見

○今津小中学校協育ネットワーク会議（地域学校協働本部）で協議していた内容については、全てが直接学校に関わるものとは限らない。よって、ネットワーク会議をそのまま学校運営協議会に移行することは難しい。

○ネットワーク会議委員と学校運営協議会委員は、重複者が多くなるので、できるだけ精査したほうがよい。その時に、新しい人材の掘り起こしを行ってはどうか。

○まちづくり協議会協育部会とネットワーク会議は連携をして活動しているので、学校運営協議会とまちづくり協議会との効果的な結びつきを考えたらどうか。

今津校区学校運営協議会委員(15名)

- ・今津校区自治委員会会長(いきいき今津まちづくり協議会会長)
- ・今津校区青少年健全育成協議会会長
- ・民生児童委員協議会会長
- ・民生児童委員
- ・主任児童委員
- ・今津校区人権擁護委員
- ・今津地区老人会会長
- ・前学校評議委員(元学校長)
- ・前学校評議委員(元学校長)
- ・今津小学校PTA会長
- ・今津中学校PTA会長
- ・いきいき今津まちづくり協議会福祉部長
- ・いきいき今津まちづくり協議会環境衛生部長
- ・いきいき今津まちづくり協議会協育部長
- ・今津コミュニティーセンター館長(協育コーディネーター)

中津市今津校区学校運営協議会のイメージ

今津小学校・今津中学校

コミュニティ・スクール
(学校運営協議会制度を導入している学校)

中津市教育委員会

- 協議会の設置 (努力義務)
- 委員の任命
- 協議会の適正な運営を確保する措置

委員の任命

意見

職員の採用等に関する事項
※特定の個人に対する意見を除く

委員：15名 (任期1年)

地域住民・保護者・学識経験のある者、
学校運営に資する活動を行う者など

校長の経営方針がよく分かった

特色ある教育活動の意義がよく分かった

私たちに、何かできることはないかしら

私たちに支援できることはないかしら

学校運営協議会

学校運営や**必要な支援**に関する協議

説明

承認

説明

意見

小中校長

学校運営に関する基本的な方針
・教育目標・経営方針
・教育課程の編成に関すること
等

学校運営・教育活動
学校評価
等

支援・サポート

支援・協力依頼

今津校区学校応援団実行会議

- 積極的な情報発信
- 学校運営への参画促進

意見

学校運営への必要な支援に対する理解と協力

保護者・地域住民等

限られた時間の中で、教師が子どもと向き合う時間を十分に確保するためにも、学校運営協議会の役割が重視されてきています。

学校運営への支援及び協力を促進し、子どもの豊かな学びと育ちを創造

今津校区学校運営協議会

学校長



CS担当教員

協育コーディネーター

今津校区学校応援団実行会議
(地域学校協働本部／校区ネットワーク会議)

総務部会

環境衛生部会

福祉部会

協育部会

イベント部会

いきいき今津まちづくり協議会定例会議

定例会議（月1回開催）27名

自治委員・老人クラブ・青少年健全育成協議会・民生・児童委員協議会・主任児童委員・更生保護女性会・小中学校長・小中学校PTA会長・サークル利用者代表・生涯学習教室代表・女性学級代表・まちづくり協議会正副部長・行政（地域振興）・コミュニティーセンター館長

定例会

議 題

- 学校行事
- 学校支援活動
- 地域行事(交流運動会、納涼盆踊り、わいわい祭り)
- 学校、地域環境整備
(グランド・駐車場整備、花壇整備、地域清掃)
- 地域防災、防犯
(防災訓練、防犯看板、飛出し坊や、通学路安全見守)
- 地域福祉(ふれあいサロン、うた声サロン)
- コミュニティーセンターの利用
- 学校、地域の情報交換、意見交流

学習会

- コロナ対策
- 地域振興
- 郷土の歴史
- ゴミ減量
- 空家対策
- 選挙

地域と学校の協働の取り組み事例①

■教職員対象ふるさと学習

子ども達に教える前にまず自分達が今津を学びたいと言う先生方からの要望に応え、今津郷土史の会会長の川口氏が講師となり、教職員対象に今津の歴史についての学習を行った。

また、コロナ禍により、生活に困っている今津校区に住む外国人技能実習生のためのエール米の取り組みについて知っておきたいということで、犬丸地区の自治委員から説明があった。



地域と学校の協働の取り組み事例②

■『ふるさと今津』作成、配布

今津校区の自然、産業、名所、旧跡、文化などを子どもたちに伝え、今津へのふるさと愛を育んでもらおうと、今津郷土史の会が中心となり作成された。

教育委員会を通して、今津小、中学校に1クラス分(40冊)ずつ寄贈し、6年生の校区歴史探訪の事前学習やまとめの学習の資料として活用されており、学習効果を高めている。

大変好評なため、増刷し、地域の自治会や諸団体、地元企業などにも配布の予定である。



地域と学校の協働の取り組み事例③

■クリーンアップごみゼロ

大人も子どもも自分達が暮らす地域の環境美化に目を向けようと、全児童生徒、教職員、地域住民、約360人が参加し、分別しながらごみを拾った。

学校と地域が協働で行うのは4年目となるが、協議会設置後は、コロナの影響もあって学校になかなか入れないので、できることは参加しようと、約3倍の地域住民が参加している。



地域と学校の協働の取り組み事例④

■通学路、校区の安全対策

保護者からの要望である子どもの飛び出しによる事故防止と、学校からの情報による増加している不審者への対策など、子どもたちの安全を確保するために「飛び出し坊や」と110番看板を設置した。



地域と学校の協働の取り組み事例⑥

■稲作体験学習お礼の会

毎年、田植えから収穫までの稲作学習支援を行っているが、支援していただく地域の方にお礼の気持ちとすることで、田植えなどの様子をレポートする寸劇を見童が披露し、お礼に代えた。

子どものふりかえりの学習と支援者への感謝の気持ちを兼ねた一歩進んだ開かれた学習活動となった。

寸劇の指導など教職員の負担は増えるが、学校と地域が協働して子どもたちを育てる意識が教職員にも芽生えている。



地域と学校の協働の取り組み事例⑤

■ 認知症サポーター養成講座(まちづくり協議会との協働)

小中学校に市から依頼があった講座に紙芝居の声優やお芝居の役者として、地域の方々が率先して協力した。

子どもたちから認知症に対して正しい理解を持って欲しいことを地域の方々が体を張って伝えた。

芝居をした「いきいき今津劇団」は地域住民向けにも認知症理解の啓発活動を行っている。



今津校区学校運営協議会

学校長



CS担当教員

協育コーディネーター

今津校区学校応援団実行会議
(地域学校協働本部 / 校区ネットワーク会議)

総務部会

環境衛生部会

福祉部会

協育部会

イベント部会

いきいき今津まちづくり協議会定例会議

定例会議 (月1回開催) 27名

自治委員・老人クラブ・青少年健全育成協議会・民生・児童委員協議会・主任児童委員・更生保護女性会・小中学校長・小中学校PTA会長・サークル利用者代表・生涯学習教室代表・女性学級代表・まちづくり協議会正副部長・行政(地域振興)・コミュニティーセンター館長

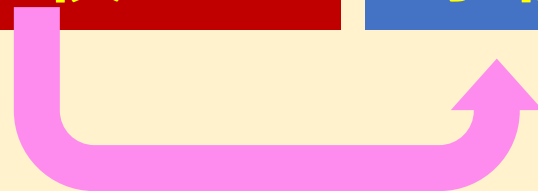
今津校区学校運営協議会
(学校運営協議会)

今津校区学校応援団実行会議
(地域学校協働本部)



地域とともにある**学校**づくり

学校を核とした地域づくり



地域とともにある**学校**を核とした**地域**づくり

- コミュニティ・スクールは地域づくりにつながるという意識を高め、地域も学校も当事者意識を醸成させる。
- 「地域づくりは、人づくり」、CSにより育てられた子どもたちが将来の地域を担うという期待を共有する。
- 地域づくりの主体となる地域側の団体は、どこなのかを明確にし、学校運営協議会を支えるしくみをつくる。